

## 高齢者の知恵を県政運営に生かします！

～ 山形県知恵袋委員会を開催 ～

9月10日、県内5会場で開催する委員会の皮切りとして、最上総合支庁講堂において山形県知恵袋委員会(最上地域)が開催されました。

山形県知恵袋委員会は、高齢者の方の豊富な経験に裏づけされた知恵や知識を県政運営に反映することを目的とし、今年度初めて開催されます。県政運営の重点4分野(産業、医療・福祉・子育て、農業、教育)に関し、各市町村から推薦された委員で構成されており、最上地域からは10名が委員に選定されています。委員会に先立ち、独特のシステム(「新庄方式」)で使用済み食品トレーのリサイクルに取り組む、知的しょうがい者通所授産施設「友愛園」や県立農業大学校、総合支庁産地研究室を視察しました。

午後からの委員会では、各委員から、それぞれの分野での活動に基づいた貴重な意見を数多くいただき、「遊休地等を活用した山菜栽培による山菜の里づくり構想」など今後の県政展開へのヒントを得ることができました。

地域支援課 0233-29-1238



委員会(最上総合支庁講堂)

## 住民の方々の安全と安心を守りたい！ ～ 吉村知事が、最上小国川ダムの現地を視察 ～

9月29日(火)の午後、吉村知事は、最上小国川の赤倉温泉地区と、ダム建設予定地を視察しました。

赤倉地区では、温泉街にある虹の橋の上で、これまでの洪水の状況について、映像や写真で説明を受けた上で、川底から湧き出ている温泉に直接手を触れて確認しました。

その後、ダム建設予定地で、ダム計画や環境への配慮について、説明を受けました。また、報道機関から質問がありましたが、吉村知事は主に次のように述べ、改めて、事業を継続する意向を示しました。

〔吉村知事〕

◎現地で濁流の時の映像を見せてもらい、改めて地元の皆さんがおっかない思いをされてるんだなど実感しました。

◎一番大切なことは、住民の方々の安全と安心です。

◎環境については、アユに影響のないように配慮してまいります。

◎(国に対し)ぜひ、現地を見ていただき、地域の実情から、必要なものは必要だと訴えていきたい。

河川砂防課 0233-29-1407



「ダム建設予定地」にて

## 来春高卒者の採用枠拡大を要請しました

来春卒業予定の高校生に対する求人は、8月末現在で昨年度の約半分となっており、極めて厳しい状況にあります。このことから、9月25日、最上地域の各高等学校長と新庄公共職業安定所長、最上総合支庁長が新庄商工会議所を訪問し、企業の求人と採用枠の拡大について、いま一段の協力を要請しました。

涌井新庄商工会議所会頭からは「地域の発展を担う若者の人材確保・育成・ふるさとへの定着を図るため、会員企業等にさらに強く働きかけたい」と応えていただきました。

9月25日「新庄商工会議所」にて



商工観光振興室 0233-29-1309

## 最上の山菜・消費者との信頼再構築を目指します

最上地域では、山菜加工業者による産地偽装が相次いで発覚し、消費者の信頼が揺らいでいます。このため、山菜加工に携わる方々が、食の安全・安心の再構築に向け、一丸となって取り組む母体として、「最上地域山菜加工団体連絡協議会」が8月31日に山菜加工関係者10社により設立されました。

今後、協議会では、法令遵守の徹底を図るための勉強会、山菜の安全情報の発信、消費者との交流などを通じ、消費者との信頼再構築に向けた取り組みを行っていきます。



やまがた旬恵祭

〔これまでの取り組み〕

■9/16 県主催「加工食品適正表示講習会」への参加

■9/19～9/20 「やまがた旬恵祭」へ出店

■9/16～9/27 「東京アンテナショップ」へ出展

産業経済企画課 0233-29-1306



## いよいよ 本格出荷はじまる!

山形県で造成した種雄牛「平忠勝」産子の市場出荷が本格的に始まったことから、9月9日にJA最上家畜市場において市場出荷セレモニーが開催されました。

セレモニーでは、家畜市場の入り口に設置された「平忠勝」看板の除幕式が行われ、出席した吉村県知事から「平忠勝産子が本格出荷され、山形生まれ、山形育ちの山形牛を増産しブランドを進めていきたい。」とあいさつがありました。

併せて、これまで県産種雄牛の造成に協力された最上地域の5名を含む畜産農家6名に知事から感謝状が贈呈されました。

今後、出荷の増加が見込まれる「平忠勝」産子の高値取引が期待されるところです。  
農業振興課 0233-29-1318



9月9日JA最上家畜市場にて

## 木の根坂の”お宝”探しました

鮭川村木の根坂地区において、9月6日(日)に地元住民8名と一緒に「お宝探し＝初秋編」と題して、集落のお宝＝地域資源を探しました。始まる前には「この時期では苦勞するのでは」との声がありましたが、いざ探してみれば沢山のお宝が出てきて、参加者も「び

【ワークショップの様子】



【里芋の花:見たことありますか?】

【山クワの実】



【スズメバチの巣】

っくり)でした。お宝マップは「みやまの里木の根坂(旧体育館)」に展示していますので是非見に行ってください。普段見ることのない花や実が沢山載っています。

農村計画課0233-29-1340

## 最上地域の”花きの魅力”を紹介しました

景気の低迷で消費マインドが回復していない中、地域の気象や立地を活かし、丹精込めて栽培したトルコギキョウ・りんどう・ばら・花壇苗・鉢物などを生産者が出品し、品評会と展示販売を行う新庄・もがみ「フラワーフェスティバル'09」が9月5日(土)～6日(日)の2日間にわたり新庄市の「ゆめりあ」で開催されました。

100点以上の出品の中から16点に賞が授与されました。出品された花が展示された会場は、華やかな雰囲気にも包まれました。

また、市内の花屋さん3名によるフラワーアレンジメント教室も行われました。



農業振興課 0233-29-1315

「ゆめりあ」にて

## 「森林王国・最上」を全国へ発信!

### チェンソーカーバーが遊学の森に大集結

9月12日・13日、山形県遊学の森ぶなのき広場(金山町)において、第4回東日本チェンソーアート競技大会が開催されました。

北は北海道、南は山口県からこの大会を待ち望んでいた競技者(チェンソーカーバー)28名が集結し、2日間に渡って自慢の腕を振りました。降りしきる雨にもかかわらず2,600名を超える大勢の方が、徐々に出来上がっていく作品を感心した表情で見つめていました。また、全国各地で行われた競技大会の優勝者6人によるバトルカービングショーも行われ、出来上がった作品は、クイズやジャンケン大会で優勝した方にプレゼントされました。

森林整備課 0233-29-1348



### 女甌山に素敵な音楽が響き渡りました

9月19日、真室川町女甌山のブナ林で、第8回「巨木の森コンサート」が開催されました。

今年の出演者は、トリオ・アラモーレ(ソプラノ高橋まり子・チェロ増川大輔・ピアノ須藤恵美子)のみなさん。秋の大型連休初日ということもあり県外からも多くのお客様が訪れ、さわやかな秋風がブナ林を吹き抜ける中、すてきな音楽を楽しんでいただきました。

コンサートの前後には、「森の巨人たち100選」に選ばれた“女甌山の大カツラ”を案内する企画もあり、大勢の方々が参加しました。

商工観光振興室 0233-29-1311



真室川町女甌山のブナ林にて

## 園児たちの願いが届きますように！

～農作業中の事故 ゼロを願って～

稲刈り作業が近づく中、水稻の適期刈取推進と秋の農作業事故ゼロを目指した推進キャンペーンの出発式が9月8日、最上総合支庁前広場にて行われました。

当日は最上地区農業機械士会の沓澤会長が決意表明を行った後、金沢幼稚園の園児たちが、農作業安全のたすきとのぼりを農業機械士の皆さんに手渡しました。お礼として園児たちには今秋収穫される水稻新品種「つや姫」がプレゼントされる予定です。



9月8日「最上総合支庁」前に

農業技術普及課 0233-29-1325

## 「最上地域雇用創造推進事業」

メニュー盛りだくさん！実施中

最上地域雇用創造推進協議会では、本年7月から最上地域の雇用拡大、人材育成、就職促進を図るため、各種セミナー・講座などを全て参加料無料で実施中です。就職・スキルアップに役立つセミナー等が多数開催されますので、就職活動中（学生を除きます）の皆様は是非ご利用ください。詳しくは、「最上地域雇用創造推進協議会」をインターネットで検索するか、電話23-6212（事務局）までお問合せください

### ＜今後開催するセミナーの一部を紹介＞

- 企業と求職者の面接会「もがみ地区就職フェア」  
・・・10月9日（金）「玉姫殿」にて
- 就業カスキルアップセミナー  
・・・10月15日（木）、22日（木）「ゆめりあ」にて

## 技術力と知識の向上を目指してます

～建設関係職員による勉強会を実施～

9月16日、県立真室川高等学校を会場に、公共建築物の耐震補強工事の現場勉強会が行われました。この勉強会は、建設部及び市町村職員の技術力の向上を目的に、平成19年度から実施しています。今年度は、今回のほか「橋梁の長寿命化対策」「道路の維持管理」など8講座が予定されています。

当日は14名（県5名、市町村9名）の参加者があり、施工中の校舎耐震補強工事（鋼板内蔵型外付けRCブレース工法《通称ピタコラム工法》）を実際に視察しながら、建築課の担当職員が講師となり、補強工事の内容について説明、質疑応答を交えながら、耐震補強の内容について理解を深めました。



9月16日  
県立真室川高等学校にて

建設総務課 0233-29-1373

## 職員が率先して”ふんわり”を実践します

～「エコドライブ講習会」を開催～

地球温暖化防止対策の取組みの1つとして、エコドライブが推奨されています。最上総合支庁では、職員が率先してエコドライブを実践するために、本講習会を8月25日と9月18日の2回実施しました。

座学講習では、「ふんわりアクセル」や「アイドリングストップ」など、効率の良い運転のポイント等を習得し、実技講習では、それを実践・体感することにより、普段の運転に活かし、地球温暖化防止や省エネに貢献できるという講習内容でした。

受講者からは、自分の運転を再確認する、良い機会であったとの感想が寄せられました。



普段の運転でも実践します！

環境課 0233-29-1284

## 地域で地震に備えよう！

9月18日、最上総合支庁において開催した防災講演会に、地域住民の方や防災関係者など約80名が参加しました。

新潟大学の田村圭子先生の講演では、新潟県中越地震・中越沖地震での事例を踏まえ、「地域の防災に必要なのは、どんな災害が起こるかを知らずしてそれに耐えられるようにすることと、災害時に素早く対応し、できるだけ被害を小さくすることである」とのお話をいただきました。講演に続いて、天童市原町自主防災会の山口弘会長からは、地区の防災訓練等の取り組みを紹介していただきました。

最上総合支庁では、今後とも、地域の防災力向上に向けた取り組みを進めてまいります。

総務課 0233-29-1210



9月18日 最上総合支庁にて

## 「高齢者虐待対応力向上研修会」を開催しました

9月14日、最上総合支庁を会場に、高齢者虐待が疑われる世帯への適切な支援方法や、実践的な対処法を学ぶことを目的に、地域包括支援センターと居宅介護支援事業所等の職員を対象に研修会を開催しました。

（財）東京都福祉保健財団高齢者権利擁護支援センターの池田先生、川端先生を講師に、地域で実際に発生した虐待事例の検討等を通して、初動期対応の重要性、情報収集や支援計画のポイント等を学びました。

困難事例であっても、高齢者虐待防止法等の基本を正しく理解して対応することの大切さを改めて感じました。

福祉課 0233-29-1276



9月14日 最上総合支庁にて

## 最上地域そば情報公開中

山形県ホームページをご覧ください！

澄んだ空気、清らかな水、冷涼な気候、この地ならではの食文化に育まれた最上地域のそばは、“挽きたて”、“茹でたて”にこだわった自慢の味！

味処はもちろん、体験スポット、イベント、バスツアーなど、そばに関する様々な情報を公開しています。



最上地域そば情報 [検索](#)

クリック

農業振興課 0233-29-1316

## ”原木ナメコ”を栽培しませんか？

野性味に富み、味の濃い原木ナメコは、古くから最上地域で愛されてきた食材です。昨年度、最上地域では、県全体の約6割を占める34tが生産されています。

原木ナメコの生産向上と普及を目的に「原木ナメコ栽培塾」を開催します

### 1 基礎コース

対象：栽培経験がなく、原木ナメコに興味のある方。20名程度。

日時：平成21年10月31日(土)午前10時から12時まで

場所：戸沢村名高、最上地域森の感謝祭会場

### 2 生産者コース

対象：本格的な生産に取り組みたい方、現在取り組んでいる方。20名程度。

日時：平成21年11月7日(土)午前10時から13時まで

場所：大蔵村南山、(有)今小屋農園

※申込み、お問い合わせは、森林整備課 普及担当石川(0233-29-1349)まで

## Information

## 「最上地域森の感謝祭」を開催します

「最上地域森の感謝祭」～源治の里の地域づくり～を下記のとおり開催します。

- 日時 10月31日(土) 9時30分～ 受付  
10時00分～ 式典  
10時30分～ 森づくり体験 (12時30分終了)
- 場所 戸沢村大字松坂字野口地内 ぼんぼ館広場
- 内容 最上地域林業功労者表彰、記念植樹、森づくり体験(木工体験・源治館散策)、アトラクション(地元太鼓演奏)、チェーンソーアート実演
- 緑のプレゼント(限定200本)
- お問合せ先 森林整備課 0233-29-1348

## 「食の安全・安心公開講座」が開催されます

食の安全に関するリスクコミュニケーション「食中毒予防について」下記の通り、公開講座を開催します。

- 日時 10月21日(水) 14:00～15:30
- 場所 最上総合支庁 5階 講堂
- 内容 ○基調講演「食中毒予防について」(仮題)  
山形大学大学院医学系研究科 准教授 大谷勝実氏  
○パネルディスカッション  
金山町学校給食共同調理場担当者  
新庄市食生活改善推進協議会代表 最上保健所担当者
- 主催 最上総合支庁(最上保健所)、新庄地区食品衛生協会
- お問合せ先 保健企画課生活衛生室 0233-29-1261

## Information

## 「消費者生活法律相談会」を開催します

最上総合支庁では、多重債務問題や契約に関するトラブル等の消費生活に関する法律問題について、弁護士による専門的なアドバイスを無料で受けられる消費生活法律相談会を開催しています。

下記の連絡先まで、事前に御予約ください。

○相談時間 お一人30分(午後2時～4時の間)

○開催日程

10/20(火)、11/17(火)、12/15(火)、1/26(火)、2/23(火)  
(法律相談会に関するHPアドレス)

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/somu/02100>

6/ consul.htm

総務課

0233-29-1209

## “野焼き”はやめましょう

屋外で廃棄物を焼却することは、法律や県条例で原則として禁止されています。違反した場合は懲役・罰金・命令の対象となります。**最上地域に澄み渡る青い空を！！**

野焼きや不法投棄を見つけたら、お住まいの市町村環境担当課もしくは最上総合支庁環境課にご連絡下さい。

最上総合支庁環境課 (29-1286) 新庄市環境課 (22-2111) 金山町環境整備課 (52-2111)  
最上町町民務課 (43-2111) 舟形町町民課 (32-2111) 真室川町町民課 (62-2111)  
大蔵村住民福祉課 (75-2111) 鮭川村住民務課 (55-2111) 戸沢村住民生活課 (72-2111)

## Information

## 10月は「やまがた夢未来 健康づくり推進月間」です

健康づくりのキャッチフレーズは「1に運動、2に食事、しっかり禁煙、毎年健診」です。将来の健康のために、できることからひとつ、ひとつ始めてみませんか。

総合支庁総合案内窓口・市町村保健担当課に「最上版 脱メタボ・ハンドブック」を配置しておりますので御活用ください。



地域保健予防課 0233-29-1267

## 10月5日～11日は「精神保健福祉普及運動週間」です

精神障がい者の福祉の増進と国民の精神保健の向上をはかることを目的としている運動です。

この週間に合わせ、PR展示等を行います。自分が受けているストレスを理解し、柔軟に受け止め、上手に解消することで心身の健康を保ちましょう。

- 精神保健福祉普及運動PR展示(最上総合支庁ロビー)  
10月5日(月)～9日(金)
- こころのフェスティバル新庄会場作品展(ゆめりあ 花と緑の交流広場)  
10月6日(火)～8日(木) (主催：日本精神病院協会山形県支部)  
地域保健予防課 0233-29-1266

本通信は、最上総合支庁が毎月発行する「最上総合支庁だより」です。最上総合支庁1階ロビーに常備しています。山形県庁ホームページ(最上総合支庁[http://www.pref.yamagata.jp/regional/mogami\\_bo](http://www.pref.yamagata.jp/regional/mogami_bo))からもご覧いただけます。

皆様からのご意見、ご感想をお待ちしております。



発行日：平成21年10月1日  
発行元：山形県最上総合支庁 総務課 総務係  
電話 0233(29)1360 Fax 0233(23)2605